

# 予算決算常任委員会の審査

9月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案18件が予算決算常任委員会に付託され、各分科会に送付し審査を行いました。  
 ※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧ください。



## 総務分科会

令和5年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について

問 防災ラジオの購入予定は。また、災害時要援護者避難支援制度の要援護者に対する防災ラジオの配付状況は。

答 補正で500台の購入を予定し今年度合計800台となる。また、要援護者520人に対し、令和4年度の先行配付で106台、令和5年度は11台の先行配付を行った。



防災ラジオ

令和4年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 市税徴収率が0.2ポイント上昇した要因は。

答 預貯金照会システムの本格導入による積極的な財産調査の実施や、債権差し押さえを主とした滞納処分等の取り組みが徴収率上昇に寄与したものと考える。

問 ホームページシステム保守管理等委託料の内訳は。また、市ホームページのリニューアルに伴う成果は。

答 主にホームページのリニューアル経費や運用管理委託料等であった。ネット市役所等の導入を行い、より検索しやすくわかりやすいホームページの構築を行った。

問 システム標準化に向けた進捗状況は。

答 令和4年度は、標準準拠システムへの移行に必要となる調達仕様書等を作成するための業務委託等を行った。現在実施しているRFIの結果を踏まえ、令和6年度から実際のシステム移行等に取り組む予定である。

問 メディカルコントロール体制の令和4年度の状況とその効果は。

答 心肺停止や窒息など、5つの症例ごとの活動手順を定めたプロトコルの運用のほか、救急現場で常時医師に連絡を取れる体制の確立、救急活動の事後検証、検証結果の実習への活用、といったPDCAサイクルを回すことにより、救急活動の質の保証と向上に役立ったものと考えている。

## 民生分科会

令和4年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 緊急通報システムを拡充させる考えは。

答 65歳以上の市民税非課税世帯で、電話回線を有する方のうち、発作症状を伴う疾患がある一人暮らしの方等を対象としている。対象者については、都度拡充を図っている。今後も市民ニーズ等を参考にしながら事業拡充について検討していきたいと考えている。

問 産後ケア事業の対象を拡充させる考えは。

答 家族等からの援助を受けられない、出産後、心身の不調や不安がある方を対象としており、対象設定の際は国の指針を参考にした。現在、国では対象の拡充について検討しているとのことであるため、指針が示され次第、事業に反映できるよう準備していきたい。

令和4年度越谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 ジェネリック医薬品差額通知の効果は。

答 郵便料金やコールセンター、通知作成費用などにより、約25万円の費用負担が生じた。一方で、ジェネリック医薬品への切り替え率は約16%であり、保険者分と加入者自己負担分を合計した効果額は約179万円であった。

令和4年度越谷市病院事業会計決算認定について

問 第六期中期経営計画における取り組みは。

答 連携充実加算等の新たな施設基準の取得により約2340万円の収益が確保できたほか、ジェネリック医薬品の採用推進により、約1億4500万円の経費が削減できた。また、コロナ患者を受け入れてきた8-1病棟の取り扱いを変更することで、高度治療室の設置を検討している。設置により、一定程度の費用はかかる見込みであるが、診療報酬等の増額が見込めると考えている。

## 環境経済・建設分科会

令和5年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について

問 冠水センサーの設置箇所を今後増やしていく考えは。

答 今回は市内39か所にセンサーを設置し、当初予算で11か所設置することにより、合計50か所に設置する予定である。



冠水センサー

令和4年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 カラス被害対策業務委託料の内容および効果は。

答 北越谷駅東口周辺においてカラスによる被害対策を講じているものであり、令和4年度には民間業者と協定を締結し実証実験を行った。実験では、スピーカーやカメラなどの機器を電柱に設置し、遠隔地からカラスの忌

避音声を流し、駅周辺からカラスを分散させることの効果を検証し、飛来していたカラスの減少が見られた。

問 職業能力開発支援事業の令和4年度の実績および効果は。

答 令和4年度は各種セミナーを合計45回開催し、延べ528人の参加があった。すべてのセミナーにおいて速やかに定員に達しており、アンケートでは95%を超える満足度となっている。また、特に支援が必要かつ需要が高い就職氷河期世代、女性、高齢者に対するセミナーの充実を図った。

問 アスベスト室内環境測定等委託料の決算金額が上昇している理由は。

答 令和4年4月に改正大気汚染防止法が施行されたことから、既存の建築材料について、改修工事着手前にアスベストの含有調査を行う必要が生じたため、その委託料が増加したものである。

問 マンション管理適正化推進計画策定の進捗状況は。

答 令和4年度に実施した分譲マンション実態調査の結果を踏まえ、施策の方針等について検討しているところである。

## 子ども・教育分科会

令和5年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について

問 教育センター事務費について、超過勤務手当および相談件数増加の内容は。

答 複数の新規事業があったことなどから業務量が増加した。また、来所相談件数は令和5年度末には7500件に上る見込みである。SNS相談もiPadによる相談等の取り組みを進めていることから増加している。

令和4年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 プラス保育幼稚園事業の成果は。

答 待機児童の多い0から2歳児までを対象とする小規模保育事業所の卒園児童の受け皿として機能し、待機児童の減少につながった。

問 学童保育室における夏休み期間中の給食提供日数が予定よりも少なくなった理由は。また、今後日数を拡大していく考えは。

答 各学校給食センターにおける改修工事等が夏休み期間中に実施されたことから5日間に減少した。各施設の老朽化が進む中で令和5年度までは厳しい状況だが、令和6年度以降は稼働できる給食センターの調整を行うなど、提供日数を拡大していきたい。

問 市立図書館における専門書や学術書の蔵書方法と市民からのリクエストへの対応は。

答 越谷市立図書館資料収集方針に基づき、専門書や学術書も蔵書している。また、市内に希望する本がない場合、県内他市の図書館からの取り寄せも可能となっており、リクエストにより提供できる体制を整えている。

全体会において、以下のとおり討論がありました。

令和4年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について…反対討論1件

令和4年度越谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について…反対討論1件

各議案の概要・請願の内容は右記QRコードからご覧いただけます。



議案

請願